図書館へ行こう！

開館時間 ㈫～㈮▶ 9時～17時　㈯・㈰▶ 9時～16時　☎75－2233

［おすすめの新着本］

リキシャ★ガール

作・ミタリ・バーキンス
絵・ジェイミー・ホーガン
訳・永瀬　比奈
（鈴木出版）

10歳の女の子・マイナは、バングラデシュの伝統的な絵画アルボナを描かせたら村一番。でも、アルボナはお金を稼いで、働きづめの父親に楽をさせてやることはできない。そこで、マイナはある計画を思いつきます。

すみ鬼にげた

作・岩城範枝
絵・松村公嗣
（福音館書店）

大工見習いの少年ヤスは、奈良の唐招提寺で仕事を手伝っていた。ある時、誰かが泣いているような声を聞いたヤスが、その声のする屋根の方へのぼってみると、そこには一尺ばかりの小さな鬼が座っていた。

松浦さよ姫伝説の基礎的研究

作・近藤　直也
（岩田書店）

中世末から近世にかけて一世を風靡し、今も神楽や能楽等で上演され続けている「さよ姫説話」の研究書。肥前国松浦郡とその周辺にまつわるさよ姫関連史料のうち、古代から近世末までの68点を取り上げ分析検討する。

［その他おすすめの本］

一般向き

- おそろし（宮部みゆき）
- 詩ふたつ（長田弘）
- 恋の蛍（松本侑子）
- 限界集落（曽根英二）
- 体脂肪計タニタの社員食堂（株式会社タニタ）

児童向き

- とっておきの詩（村上しいこ）
- がちょうのペチューニア（ロジャー・デュボワザン）
- 松谷みよ子おはなし集（松谷みよ子）
- 本物の大きさ絵本昆虫館（小池啓一）
- 新13歳のハローワーク（村上龍）

図書館からのお知らせ

読書感想文の課題図書がそろっています。みなさんご利用ください。

［8月の休館日］
2㈪・9㈪・16㈪
23㈪・30㈪

子育て支援施設&催しのご案内

児童館　☎75－6621

いずれも対象は幼児から小学生までです。

◆牛乳パックのペンスタンドづくり
日時　8／7㈯　10時～12時

◆メルヘンタイム（おはなしの時間）
日時　8／21㈯　14時～

◆卓球であそぼう
日時　8／28㈯　10時～12時

◆映写会
日時　9／4㈯　10時～12時

8／14㈯・15㈰・16㈪はお休みします

子育て支援センター

☎75－5780（杉の子保育園内）

◆子育てクラブ「わくわくランド」
日時　毎週木曜（祝日休み　10時～12時）
場所　多久市児童館

◆園庭開放（杉の子保育園内）
日時　月～土曜日（祝日休み）9時～14時

◆子育て相談（電話相談可）
日時　月～土曜日（祝日休み）9時～17時

このゆびと～まれ

☎74－3241（中央公民館）

子育てのこといっしょにお話しませんか？

◆着付け教室
日時　8／24㈫　13時30分～15時30分

人権教育 ともに生きる No.160

「差別や偏見への気づき」

ある女子大生の手記を紹介します。（原文のまま）

『従姉のお姉さんがお見合いをしました。相手の人は高学歴、高身長、見た目も良いのに三十歳を過ぎていました。叔母は不思議に思って興信所に頼んで調べてもらうと同和地区出身者だったのです。そのお見合いは断ったそうです。

その話を聞いて内心ホッとしている自分に気づきました。もし従姉がそのまま結婚し自分も同和地区の親戚がいるということで差別を受けるようになったらイヤだという気持ちがありました。今の世の中、差別がいけないことは分かっていても絶対いざとなったら差別をされるんじゃないかと思います。そして自分もしてしまうと思います。表面には出ないけど心の裏にある差別心をなくせるよう努力したいと思います。』

誰でも差別や偏見がいけないことは分かっています。しかし、いざとなったら？この女子大生は同和問題を学んで自分の差別心に気づくことができたそうです。

身近にある差別や偏見に気づき、自分自身の問題として捉えることができた女子大生は、この時正しい人権感覚というものさしを持つことができたのだと思います。

社会教育指導員　福島かおり